貝毒プランクトンモニタリング速報(HK1)

(函館水試担当地区)

2023年1月25日

函館水產試験場調査研究部

					麻痺性	生原因種	下痢性原因種			
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	Ao	Df	Da	<u></u>	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	. 細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
静内	1/12	0	4.9	33.34	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	4.9	33.34	0	0	0	0	0	
9.0		20	4.9	33.34	0	0	0	0	0	
-		30	4.9	33.34	0	0	0	0	0	
虻田	1/17	0	6.3	33.75	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	6.4	33.84	0	0	0	0	0	
7.0		10	6.4	33.83	0	0	0	0	0	
		15	6.4	33.83	0	10	0	0	0	
		20	6.4	33.83	0	0	0	0	0	
		25	6.5	33.84	0	0	0	0	0	
八雲	1/11	0	6.2	33.76	0	0	0	0	0	
噴火湾北西部		5	6.4	33.82	0	0	0	0	0	
12.0		10	6.5	33.84	0	0	0	0	0	
		15	6.5	33.84	10	0	0	0	0	
		20	6.5	33.85	0	0	0	0	0	
		25	6.4	33.83	0	0	0	0	0	
		30	6.3	33.67	0	0	0	0	0	
知内	1/10	0	10.7	33.32	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	10.8	33.78	0	0	0	0	0	
16.0		20	10.7	33.77	0	0	0	0	0	

At=Alexandrium tamarense species complex アレキサント・リウム タマレンセ スピーシース・コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサント リウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudataディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダ・タ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは,太平洋中部,津軽海峡には出現していませんが,噴火湾東部,噴火湾北西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、津軽海峡に出現していません。

太平洋中部の1月中旬の水温は4.9°C, 噴火湾東部の1月中旬の水温は6.3~6.5°C, 噴火湾北西部の1月中旬の水温は6.2~6.5°C, 津軽海峡の1月上旬の水温は10.7~10.8°Cです。

(担当: 夏池真史·水上卓哉)